

2001年度 海外展開中小企業実態調査アンケート

貴社の概要について

貴社の概要についてご記入下さい。

(フリガナ) 貴社名	()				
(フリガナ) 本社所在地	() 〒				
電話、FAX 番号	電話 :		FAX :		
Eメールアドレス					
ホームページ URL	http://				
	1. 英語ページ 2. 中国語ページ 3. その他 (外国語ページがある場合は、あてはまる番号に をつけて下さい)				
設立年月	19	年		月	
代表者名、役職					
記入者名、役職					
業種 ()					
業務内容 (具体的にご記入下さい)	(記入例：テレビ用プラスチック金型の制作、ソフトウェアの販売 / 等)				
資本金額				百万円	従業員数 人
売上高(2000年度)				百万円	過去3年間の 経常利益の推移 1. 上昇 2. 横這い 3. 下降

()業種については、別紙から選んで番号をご記入下さい。複数ある場合には、売上高の最も多い業種のみご記入下さい。なお、「その他」の場合は、番号と併せて業種名をご記入下さい。

問 1-4 今後、貴社の事業戦略上、特に重視していききたい対応項目はどれですか。重要度の高い順から 3 つ選んで、番号を記入して下さい。

さらに、それぞれの項目について、どこ（国内 / 海外 / 国内・海外両方）で、どのような対応方法（自社資源で対応 / 他社資源を活用）を検討しているか、それぞれあてはまる番号 1 つに を記入して下さい。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 品質・機能の向上 | 9. 物流コスト削減 |
| 2. 商品構成の充実 | 10. 商品・サービスの絞り込み |
| 3. 納期対応の強化 | 11. 不採算事業の整理・再編 |
| 4. 付加的サービスの提供 | 12. 新製品・サービスの開発 |
| 5. ブランド力強化 | 13. 新規事業への進出 |
| 6. 原材料調達コスト削減 | 14. 設備投資による生産能力向上 |
| 7. 労務コスト削減 | 15. 販売網・拠点の強化 |
| 8. 外注（加工）コスト削減 | 16. 販促活動の強化 |

	番号	対応場所			対応方法		
		国内	国内・海外	海外	自社対応	他社活用	
(記入例)	13	1	2	3	1	2	3
最も重視		1	2	3	1	2	3
2 番目に重視		1	2	3	1	2	3
3 番目に重視		1	2	3	1	2	3

他社活用とは、他社との合併事業、提携、他社へのアウトソーシング、M&Aなどによる対応を指します。

問 2 【海外展開】の実施状況について

貴社の海外展開の取り組みとして『直接投資』と『業務提携』の実績について質問します。全ての企業の方がお答え下さい。

問 2 貴社の現在の海外展開（直接投資 / 業務提携）状況について、あてはまる番号 1 つに をつけて下さい。

- | | |
|-------------------------|----------------------------------|
| 1. 現在実施していない | } 問 2-1（次頁）へ
問 2-2（次頁）へお進み下さい |
| 2. 業務提携のみを行っている（または準備中） | |
| 3. 直接投資のみを行っている（または準備中） | |
| 4. 直接投資と業務提携を両方行っている | |

業務提携：海外企業との間で契約及びその他の合意に基づき、業務上の協力関係を構築（海外に子会社を設立し、取引を行っている場合は、直接投資に含める。）

問 2-1 海外展開（直接投資、業務提携）を実施していない企業の方にお伺いします。「海外展開を実施していない」理由として、特にあてはまるもの 3 つまで をつけて下さい。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 国内市場で安定的（十分）な利益が確保できるため不要 2. 海外展開では期待する成果が得られない 3. 実行までに時間がかかる 4. 国内で対応すべきことが残っている（事業開発、国内市場開拓など） 5. 資金の不足 6. 外国語に対応できる人材の不足 7. 実務レベルでの推進責任者不在 8. 必要なノウハウ・情報の不足 9. 適切なパートナーの不在（提携・合併相手） 10. 海外市場の不透明さを懸念（取引先、販売先、流通） 11. 海外での競争を懸念（競合他社） 12. カントリーリスクを懸念（政情・法制度の変化等） 13. その他（） |
| <ol style="list-style-type: none"> 14. 特に理由なし |

問 5（9 頁）へお進み下さい

問 2-2 海外展開（直接投資 / 業務提携）を実施している、もしくは準備している企業の方にお伺いします。最も新しい（最近の）海外展開について、直接投資か業務提携かを決定する際に、検討した内容として、あてはまるもの 1 つに をつけて下さい。

- | | |
|--|-------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 業務提携のみ、検討した 2. 直接投資と業務提携、双方で比較検討した 3. 直接投資のみ、検討した | } 問 2-3 へ
問 2-4（次頁）へお進み下さい |
|--|-------------------------------|

問 2-3 業務提携のみ検討した、または直接投資と業務提携の間で比較検討した企業の方にお伺いします。検討した内容として、あてはまるもの 1 つに をつけて下さい。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 海外企業との業務提携のみ、検討した 2. 国内企業と海外企業との業務提携、双方で比較検討した 3. その他（） |
|---|

別紙の選択肢よりあてはまる国番号を一つご記入

設問項目	【記入例】	現地法人1	現地法人2	現地法人3
進出のきっかけ	1			
進出に際して、他に検討した国	1			
進出目的	主目的	主目的	主目的	主目的
	副目的	副目的	副目的	副目的
目的の達成度	3 ↓ 1	4 ↓ 2		
現地法人の経営状況	1			
単年度黒字転換の時期	3年目 未達成の場合 「未」と記入	年目	年目	年目
現地法人の課題	1			
今後の方向性	1			

- 【進出のきっかけ】（あてはまるもの1つ）
- 1.国内主要取引先の要請（海外日系企業含む）
 - 2.その他国内企業の要請（海外日系企業含む）
 - 3.海外企業の要請
 - 4.現地政府・公的機関の要請
 - 5.特に要請なし（自発的進出）
 - 6.その他

- 【進出目的】（あてはまるもの1つずつ）
- 1.コストの低減
 - 2.労働力の確保
 - 3.海外市場の開拓・拡大
 - 4.原材料・部品の調達
 - 5.拠点分散によるリスクハッジ
 - 6.研究開発力の強化
 - 7.新規事業を興すため
 - 8.新規ノウハウの獲得
 - 9.国内取引関係の維持強化
 - 10.その他

- 【目的の達成度】
（あてはまるもの1つずつ）
- 1.達成している
 - 2.達成していない

- 【現地法人の経営状況】
（あてはまるもの1つ）
- 1.単年度黒字、累損なし
 - 2.単年度黒字、累損あり
 - 3.単年度赤字

- 【今後の方向性】（あてはまるもの1つ）
- 1.拡大
 - 2.縮小
 - 3.現状維持
 - 4.移転
 - 5.撤退

- 【現地法人の課題】（あてはまるもの3つまで）
- 1.日本本社からのサポート不足（投入資金・派遣人材）
 - 2.競合激化
 - 3.現地パートナーとのトラブル
 - 4.現地従業員とのトラブル（労働争議など）
 - 5.受注先・販売先確保
 - 6.主要取引先の移転・撤退
 - 7.主要取引先の品質・納期・コスト要求
 - 8.原材料・部品調達
 - 9.生産・品質管理
 - 10.労務・人事管理
 - 11.優秀な現地人材確保
 - 12.人件費などのコスト上昇
 - 13.インフラ整備状況（通信、物流等）
 - 14.優遇措置の廃止や、規制・課税等の強化
 - 15.現地の政情・経済不安
 - 16.その他

問 4 【業務提携】の実績について

業務提携を実施している、または準備中の企業の方にお伺いします。

問 4-1 貴社の業務提携先の海外企業数、その企業の所在地国の数について、すべてご記入下さい。

業務提携先の海外企業の数	業務提携先企業の所在する国の数

問 4-2 業務提携を実施している、もしくは準備している企業の方にお伺いします。貴社の業務提携の概要について3つまでご記入下さい。

「相手国」には提携相手の所在国を別紙の選択肢より選び番号を1つご記入下さい。

通し 番号	取扱商品	相手 国	提携 形態	提携期間	提携の具体的内容	提携目的		目的の達成度		今後の 方向性
						主	副	主	副	
	【記入例】 ・通信アンテナ	1	1	1996年12月 ～ 2002年12月	・自社技術を使用した最終製品の組立加工	1	4	1	1	1
1				年 月 ～ 年 月						
2				年 月 ～ 年 月						
3				年 月 ～ 年 月						

【提携形態】

(あてはまるもの全て)

1. 生産委託：提携先が生産
2. 生産受託：貴社が生産
3. 販売委託：提携先が販売
4. 販売受託：貴社が販売
5. 技術導入：提携先が技術保有
6. 技術供与：貴社が技術保有
7. JTEC-ネット委託：提携先が実施
8. JTEC-ネット受託：貴社が実施
9. その他

【提携の目的】(あてはまるもの1つずつ)

1. コストの低減
2. 海外市場の開拓・拡大
3. 拠点分散によるリスクヘッジ
4. 国内で調達できないものの調達
5. 新規事業を興すため
6. 新規ノウハウの獲得
7. 直接投資への布石
8. その他

【目的の達成度】

(あてはまるもの1つずつ)

1. 達成している
2. 達成していない

【今後の方向性】

(あてはまるもの1つ)

1. 関係強化
2. 関係縮小
3. 現状維持
4. 提携解消

問 4-3 業務提携を実施している、もしくは準備している企業の方にお伺いします。業務提携実施上の問題について、具体的にご記入下さい。

(記入例) 提携相手が契約内容を履行せず、生産計画の変更を余儀なくされた / 提携相手の技術レベルが極めて低く、必要となる品質基準を満たしていない / 等

問 5 海外からの撤退の経験について

海外からの撤退経験とその内容について質問します。全ての企業の方がお答え下さい。

問 5 過去に海外からの撤退経験がありますか。あてはまる番号 1 つに をつけて下さい。

1. 撤退した経験がある 問 5-1 (次頁) へ
2. 撤退手続中 問 5-1 (次頁) へ、記入可能な部分のみご回答下さい。
3. 撤退した経験はない **問 6 (11 頁)** へ

問 5-1 撤退経験のある企業の方にお伺いします。貴社の海外撤退の概要について 3 つまで
ご記入下さい。

「業種」「進出国」は別紙の選択肢よりあてはまる番号を 1 つご記入下さい。

通し 番号	撤退現地法人名	業種	進出 国	都市名	設立登記 年月	撤退年月	拠点 機能	撤退の 理由	撤退前 の資本 構成	資金回 収状況
	【記入例】 ABC Industry U.S.A.	1	1	ニューヨーク	1994年9月	1998年3月	1	2	2	1
1										
2										
3										

- 【拠点機能】
(あてはまるもの全て)
- 1. 生産
 - 2. 営業
 - 3. マネジメント
 - 4. 部材調達
 - 5. 情報収集
 - 6. 物流
 - 7. 企画・設計・研究開発
 - 8. その他

- 【撤退前の資本構成】
(あてはまるもの1つ)
- 1. 独資 (100%出資)
 - 2. 合併 (共同出資)
 - 3. その他
- ()

- 【資金回収状況】
(あてはまるもの1つ)
- 1. 資金回収 (ほぼ全額)
 - 2. 資金回収 (一部のみ)
 - 3. 係争中
 - 4. 資金回収できず

- 【撤退の理由】 (あてはまるもの3つまで)
- 1. 日本本社の事業戦略変更
 - 2. 競争激化
 - 3. 現地パートナーとのトラブル
 - 4. 現地従業員とのトラブル (労働争議など)
 - 5. 受注先・販売先確保の失敗
 - 6. 主要取引先の移転・撤退
 - 7. 主要取引先の品質・納期・コスト要求
 - 8. 原材料・部品調達の困難
 - 9. 生産・品質管理の問題
 - 10. 労務・人事管理の問題
 - 11. 優秀な人材確保の失敗
 - 12. 人件費などのコスト上昇
 - 13. 劣悪なインフラ整備状況 (通信、物等)
 - 14. 優遇措置の廃止や、規制・課税等の強化
 - 15. 現地の政情・経済不安
 - 16. その他
- ()

問5-2 撤退時に問題となったことはありますか。もしあれば、具体的にご記入下さい。

(記入例) 現地雇用者への退職金の問題について、訴訟に発展するケースがあった /
貸与していた設備をパートナーに差し押さえられた / 等

問 6-1 海外展開に興味のある企業の方にお伺いします。興味のある海外展開内容について、あてはまるものを3つまで選び、国、目的、方法等について、以下の回答欄にご記入下さい。(既に準備段階にあるものは問3、問4にご回答下さい)

「展開先国」は別紙の選択肢よりあてはまる番号を主/副1つずつご記入下さい。

「具体的内容」は箇条書きでご記入下さい。

通し 番号	展開 内容	展開先国		展開目的		展開 方法	現状の 検討度合い	具体的内容
		主	副	主	副			
	1	1	2	3	4	1	1	・ 2002年までに上海に販売拠点を設立したい。 ・ 自社技術を使用した最終製品の組立加工
1								
2								
3								

【展開内容】
(あてはまるもの1つ)

1. 海外で生産
 2. 海外で調達
 3. 海外市場に販売
 4. 海外でM/F・ホール
 5. 海外で研究開発
 6. 海外企業から技術導入
 7. その他
- ()

【展開方法】
(あてはまるもの1つ)

1. 直接投資
2. 業務提携
3. 直接投資と業務提携両方

【現状の検討度合い】
(あてはまるもの1つ)

1. ほぼ決定済
2. 具体的に検討中
3. 情報収集のみ

【展開目的】(主目的/副目的1つずつ)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. コストの低減 | 6. 新規ノウハウ・技術の獲得 |
| 2. 労働力の確保 | 7. 国内取引関係の維持・強化 |
| 3. 海外市場の開拓・拡大 | 8. 直接投資への布石 |
| 4. 拠点分散によるリスクヘッジ | 9. その他 |
| 5. 新規事業を興すため | |

問 7 ご意見・御要望等

中小企業の国際化に関する施策に対してのご意見、ご要望等ありましたらご記入下さい。

質問は以上で終了です。ご協力頂きまして、大変ありがとうございました